

【別紙様式】

茅野市は、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の支援として、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、以下の事業を実施します。			
事業名	病院事業を実施する者に対する支援金の交付		
総事業費 (千円)	58,513千円	交付金関連事業費 (交付対象経費) (千円)	58,513千円
事業概要	<p>①目的 物価高騰等の影響で経営が悪化している病院事業について、その継続を図り、病院事業の縮小・廃止等による茅野市民の生活への悪影響を回避する。</p> <p>②交付金を充当する経費・算定根拠 支援金：1事業者 58,513,000円 (内訳) ・運営費 58,513,000円 光熱費について、価格高騰による影響額分を支援する。</p> <p>③交付対象 1) 交付対象者 病院事業を実施する者：諏訪中央病院組合 1者 2) 交付対象者の選定理由・選定方法 一部事務組合が運営する諏訪中央病院は地域医療の中核をなす医療機関であるが、物価高騰の影響等により経営状況が悪化している。 当該医療機関は地域医療にとって必要不可欠な存在であり、事業の縮小・廃止等は医療のみならず保健、予防等の当地域の住民の生活に多大な影響を及ぼすため、構成市村で連携して一部事務組合である諏訪中央病院組合を交付対象者として、支援金を交付する。</p> <p>④期待される効果 物価高騰等の影響下においても、病院事業の継続が図られることにより、茅野市を含む当地域の医療や保健等が維持継続され、市民生活の安定が確保される。</p>		
物価高の克服（経済対策）との関係	<p>諏訪中央病院組合は物価高騰等の影響により、経営状況が悪化している。 構成市村で連携し諏訪中央病院組合を交付対象者として支援金を交付し、病院事業の継続を支援する本事業は、物価高騰の影響を受けている事業者の支援を通じた地方創生に資する事業に該当するものであり、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用することが妥当である。</p>		